

# 短編小説集 ウェディングドレス

篠塚 昭博 著

著者のシリーズ初の小説

これまでのエッセイとは一味違った、  
著者渾身の初小説！！

昭和三十九年春、東京近郊の小さな町、雪子は会社帰りの通り道にある洋品店を覗いては、照明に当てられきれいに飾られているウェディングドレスをよく見詰めたりしていた。二週間に一度の間合いで違う色やデザインのドレスに変わるので、雪子にとって仕事帰りの一つの楽しみでもあった。

年齢は二十二歳、髪はポニーテールに結び、どこかあどけなさを残した色白の娘である。女優の二木てるみにどこか似ている。性格も明るく愛らしい。しかし、一面では後ろめたい気持ちも持っていた。

(本文冒頭部分より)



## ◆目次

ウェディングドレス

交換

真意

置き手紙

## ◆著者紹介

篠塚 昭博 (しのつか あきひろ)

1950年 佐賀県佐賀市生まれ  
1969年3月 佐賀県立佐賀北高等学校卒  
1975年3月 長崎大学経済学部経営学科卒  
同年4月 三菱銀行入行  
東京・神奈川の支店、本店、本部勤務  
2010年9月 銀行退職  
埼玉県所沢市在住

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	篠塚 昭博 [著] 短編小説集 ウェディングドレス 162頁 / A5判 / 並製 定価 1,350円 (税別) ISBN 978-4-86487-885-2 C0095
ご注文は、JRCへ FAX03-3294-2177 (TEL: 03-5283-2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません